

目 次

平成29年 3月17日（金曜日）第3号

○招集年月日	-----	1 頁
○招集の場所	-----	1 頁
○開 議 日 時	-----	1 頁
○応 招 議 員	-----	1 頁
○不応招議員	-----	1 頁
○出 席 議 員	-----	1 頁
○欠 席 議 員	-----	1 頁
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	-----	1 頁
○本会議に職務のため出席した者の職氏名	-----	1 頁
○議 事 日 程	-----	2 頁
○開 議 宣 告	-----	3 頁
○諸般の報告	-----	3 頁
○議案第17号	平成29年度長万部町一般会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	3 頁
○議案第18号	平成29年度長万部町後期高齢者医療特別会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	4 頁
○議案第19号	平成29年度長万部町国民健康保険特別会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	4 頁
○議案第20号	平成29年度長万部町介護保険特別会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	4 頁
○議案第21号	平成29年度長万部町公共下水道事業特別会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	4 頁
○議案第22号	平成29年度長万部町ガス事業会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	5 頁
○議案第23号	平成29年度長万部町水道事業会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	5 頁
○議案第24号	平成29年度長万部町病院事業会計予算 ----- (予算審査特別委員長報告)	5 頁
○諸般の報告	-----	5 頁
○同意第1号	長万部町教育委員会教育長の任命について-----	6 頁

○発議第1号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書	7頁
○特別委員会の報告について	7頁
○所管事務等の調査及び閉会中の継続調査について	9頁
○閉会宣言	9頁

平成29年第1回長万部町議会定例会（第3日目）

◎招集年月日 平成29年 3月17日（金）

◎招集の場所 長万部町役場 議場

◎開議日時 平成29年 3月17日（金） 午後 1時30分

◎応招議員（10名）

1番	北川佳嗣	6番	大谷敏弥
2番	長崎厚	7番	村川毅
3番	辻紀樹	8番	角健
4番	高森功治	9番	柏倉恵里子
5番	橋本收司	10番	辻義雄

◎不応招議員 なし

◎出席議員 応招議員に同じ

◎欠席議員 不応招議員に同じ

◎地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	木幡正志	出納室 長	小川洋
副町 長	佐々木伸也	消 防 長	佐藤英代
総務課 長	本前武広	病院事務 長	田辺知行
まちづくり新幹線課長	加藤慶一	教 育 委 員 長	北山陽子
まちづくり新幹線課参事	寺島進一	教 育 長	鈴木祐司
税 務 課 長	中森惠	学 校 教 育 課 長	岡野喜美雄
町 民 課 長	中里博也	社 会 教 育 課 長	佐藤修
保 健 福 祉 課 長	豊嶋慎一	選挙管理委員会書記長	本前武広
産 業 振 興 課 長	中山裕幸	監 査 事 務 局 長	岡部忠
産 業 振 興 課 参 事	中田信樹	農 業 委 員 会 事 務 局 長	中山裕幸
建 設 課 長	神野隆之	農 業 委 員 会 事 務 局 次 長	中田信樹
水 道 ガ ス 課 長	佐藤剛		

◎本会議に職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	岡部忠
議 事 係 長	増田理恵
議 事 係	岡田幸

◎議事日程

- 日程第1 議案第17号 平成29年度長万部町一般会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第2 議案第18号 平成29年度長万部町後期高齢者医療特別会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第3 議案第19号 平成29年度長万部町国民健康保険特別会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第4 議案第20号 平成29年度長万部町介護保険特別会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第5 議案第21号 平成29年度長万部町公共下水道事業特別会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第6 議案第22号 平成29年度長万部町ガス事業会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第7 議案第23号 平成29年度長万部町水道事業会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第8 議案第24号 平成29年度長万部町病院事業会計予算
(予算審査特別委員長報告)
- 日程第9 同意第1号 長万部町教育委員会教育長の任命について
- 日程第10 発議第1号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書
- 日程第11 特別委員会の報告について
- 日程第12 所管事務等の調査及び閉会中の継続調査について
-

◎開議宣告

13時30分 開会

- 議長（辻義雄） ただ今の出席議員は10名であります。
定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。
本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。
-

◎諸般の報告

- 議長（辻義雄） 諸般の報告を事務局長からいたします。
岡部事務局長。
- 議会事務局長（岡部忠） 諸般の報告をいたします。
予算審査特別委員長から審査報告書が、まちづくり新幹線調査特別委員長からは視察調査報告書が、各常任委員長及び議会運営委員長からは所管事務等の調査および閉会中の継続調査の申し出書が提出されましたので、議員提出議案であります発議第1号とともにお手元に配付いたしました。
以上であります。
- 議長（辻義雄） 以上で諸般の報告を終わります。
-

◎議案第17号 平成29年度長万部町一般会計予算から
議案第24号 平成29年度長万部町病院事業会計予算まで

- 議長（辻義雄） 日程第1、議案第17号平成29年度長万部町一般会計予算から、日程第8、議案第24号平成29年度長万部町病院事業会計予算までの8件を会議規則第37条の規定により一括議題といたします。
本件については、去る3月9日開催の本定例会において一括上程され、予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査しております。
本委員会は議長を除く9名の委員で構成されており、委員長報告については会議規則第41条第3項の規定により省略したいと思います。
これにご異義ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって委員長報告は省略することに決定いたしました。

これより平成29年度各会計予算の採決を行います。採決は日程にしたがい各会計ごとに行います。

それでは日程第1、議案第17号平成29年度長万部町一般会計予算を採決いたします。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとお

り決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第2、議案第18号平成29年度長万部町後期高齢者医療特別会計予算を採決いたします。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとおり決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第3、議案第19号平成29年度長万部町国民健康保険特別会計予算を採決いたします。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとおり決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第4、議案第20号平成29年度長万部町介護保険特別会計予算を採決いたします。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとおり決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第5、議案第21号平成29年度長万部町公共下水道事業特別会計予算を採決いたします。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとおり決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第6、議案第22号平成29年度長万部町ガス事業会計予算を採決いたします。
討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとおり決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第7、議案第23号平成29年度長万部町水道事業会計予算を採決いたします。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとおり決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

日程第8、議案第24号平成29年度長万部町病院事業会計予算を採決いたします。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

お諮りいたします。本案に対する委員長報告は可決となっております。本案は委員長報告のとおり決定することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

よって本案は委員長報告のとおり可決されました。

議案配付のため暫時休憩いたします。

13時36分 休憩

13時38分 再開

休憩前に引き続き会議を開きます。

◎諸般の報告

○議長（辻義雄） 諸般の報告を事務局長からいたします。

岡部事務局長。

○議会事務局長（岡部忠） 諸般の報告をいたします。

ただいまから議題となります、同意第1号長万部町教育委員会教育長の任命についての議案が町長より提出されましたので、お手元に配付いたしました。以上であります。

○議長（辻義雄） 以上で諸般の報告を終わります。

◎同意第1号 長万部町教育委員会教育長の任命について

○議長（辻義雄） 日程第9、同意第1号長万部町教育委員会教育長の任命についての件を議題といたします。提出者の説明を求めます。

木幡町長。

○町長（木幡正志） ただいま上程されました、同意第1号長万部町教育委員会教育長の任命につきまして提案理由をご説明いたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月に施行され、教育長と教育委員長の一本化や、教育長の任期を3年とすることなどの改正が行われました。

本町においても、平成27年3月の町議会定例会において関連条例を改正しましたが、改正前における教育長は、法施行後も教育委員としての任期に限り教育長として在職できるという経過措置があることから、現在は旧制度による教育長として運用しているところであります。

このたび、次の者を新制度における教育長として任命いたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を求めるものであります。

任命の同意を求める者は、住所山越郡長万部町字長万部452番地13、氏名は近藤英隆氏で昭和30年9月25日生まれでございます。なお任期は、平成29年4月1日から平成32年3月31日までの3年となります。また新制度の教育長就任にあたり、教育長と教育委員長が一本化されることから、現教育委員長は教育委員となります。

ご同意いただきますようご理解賜りますことよろしくお願いを申し上げます。以上です。

○議長（辻義雄） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これよりただちに本件を採決いたします。

お諮りいたします。本件はこれに同意することにご異義ありませんか。

〔「異義なし」の声あり〕

ご異義なしと認めます。

したがって本件はこれに同意することに決定いたしました。

○議長（辻義雄） 暫時休憩いたします。

13時41分 休憩

〔教育長（鈴木祐司）自主退席〕

13時41分 再開

休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいまの任命同意に対し、近藤英隆君から挨拶の申し出がありますのでこれを許可いたします。

〔近藤英隆氏入場登壇〕

○近藤英隆 本定例会の貴重なお時間を頂戴し誠にありがとうございます。ただいま教育長の任命に対しまして同意をいただき、非常に身の引き締まる思いでございます。大変、微力ではございま

すが、新しい教育委員会制度のもと教育行政に誠心誠意取り組んでまいりたいと思いますので、議員皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

〔近藤英隆氏退場〕

○議長（辻義雄） 以上で挨拶を終わります。

◎発議第1号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

○議長（辻義雄） 日程第10、発議第1号地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の件を議題といたします。提出者に提案理由の説明を求めます。

高森議員。

〔議員（4番 高森功治）登壇〕

○議員（4番 高森功治） 発議第1号地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書について、提案理由の説明をさせていただきます。

地方議会の重要性が論じられるなか、全国の町村議会が抱える問題の一つが議員のなり手不足が深刻化していることであります。一昨年行われた統一地方選挙では、全国373町村において議員選挙が行われ、うち2割以上に当たる89町村が無投票当選となり、4町村では定員割れという状況でした。議員を退職したあとの生活の保障は基礎年金しかありません。今後の議会を担う若い世代の方に立候補を期待しても、サラリーマンの方々については、加入していた厚生年金も議員の在職期間は通算されず、老後に受け取る年金も低くなってしまいます。

住民の代表として、議会がこれまで以上にまちづくりにしっかり関わっていくためには、幅広い層の世代の方々が議員をやろうと思うような環境づくりを作っていかなければなりません。

そのためには、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにするすることで、議員を志す新たな人材確保につなげると考え、政府に対し意見書を提出するものであります。以上、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（辻義雄） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。提出者は自席へお戻りください。

〔議員（4番 高森功治）自席へ〕

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これよりただちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎特別委員会の報告について

○議長（辻義雄） 日程第11、特別委員会の報告についての件を議題といたします。

お手元に配付したとおり、まちづくり新幹線調査特別委員会委員長から視察調査報告書の提出がありましたので、本件に関して報告を求めます。

柏倉委員長。

〔議員（9番 柏倉恵里子）演壇〕

○委員長（9番 柏倉恵里子） まちづくり新幹線調査特別委員会は、平成28年11月30日に木古内町にて視察調査を実施いたしましたのでご報告いたします。

視察内容1、北海道新幹線木古内駅の概要については、お手元の報告書に記載のとおりでございます。

2、北海道新幹線木古内駅周辺整備事業について

（1）駐車場整備関連。新幹線駅の北側、東側、西側に合わせて普通車329台、大型車7台分の駐車場が整備されている。駐車料金は交通結節点としての利便性を考慮し、少しでも多く木古内駅を利用してもらいたいとの思いから無料としている。

（2）道道街路整備及び景観整備関連。駅前通り200mの道道整備にあわせ電柱の地中化が実施されており、防災・景観に大きな効果を発揮している。道路に面した店舗は1mセットバックして建設され、前面に道南杉の格子を設置し、道南杉の利用促進・PRに繋げるとともに、施設の色彩や外観を統一し、美しいまちなみを演出している。

（3）駅舎整備関連。線路でまちの南北が分断されていたため、昭和63年の青函トンネル開通時に人や自転車だけが通行可能な通路を町道として設置、その際、JR在来線の駅は2階の橋上駅となった。設置後27年が経過し老朽化が進んだことから現駅舎の改修事業を実施し、トイレ、外壁等の改修、エレベーター2基、エスカレーター2基を整備している。エスカレーターの設置には町独自で7,000万円を負担している。また、中心市街地が南側のため、利用者が新幹線駅から出て連絡通路をスムーズに移動できるよう、快適な歩行空間を新幹線高架下に整備している。

3、新幹線木古内駅を核とした広域観光の取り組みについて

（1）新幹線木古内駅活用推進協議会。開業6年前の平成22年5月に、渡島西部4町（木古内町・知内町・福島町・松前町）、檜山南部5町（上ノ国町・江差町・厚沢部町・乙部町・奥尻町）、交通事業者、さらにオブザーバーに北海道運輸局、北海道を加え「新幹線木古内駅活用推進協議会」を設置し、新幹線開業を機とする木古内駅を中心とした広域観光の推進に取り組んでいる。取り組み事例4点については、お手元の報告書に記載のとおりでございます。

4、新幹線木古内駅誘致に係る議会としての取り組みについて

昭和63年の青函トンネル開通と同時に「総合交通体系特別委員会」を立ち上げ、新幹線停車駅の誘致に向けて国や道に積極的に不断のアプローチを続けてきた。長い経過の中で紆余曲折はあったものの、イデオロギーや利害関係の壁を乗り越え、行政・議会・町民が一体となり運動を進めてきたことが北海道新幹線木古内駅の誕生の礎となっているとのことであった。

議会としての意見反映は、町民の代表者で構成される「まちづくり戦略会議」で議論され、ある程度まとまった段階で委員会へ報告をもらうこととし、最終的には議会の意見も加えたものが戦略プランとして町長に答申されたものと考えているとのことであった。

所感については、お手元に配付の報告書に記載のとおりでございます。

まとめ。今回、長万部町と人口規模が同程度の木古内町の新幹線駅及び駅周辺整備事業、広域観光の取り組みについて調査したが、交通の要衝である点や線路でまちが分断されている点が類似し

ていることから大いに参考となった。

これまで駅施設や周辺整備事業など参考事例を視察してきたが、今後はそれを計画に活かすべく実際の費用や財源などについても調査する必要があると考える。

いずれにしても、木古内町でも話を伺ったが、行政・議会、そして町民がそれぞれの立場で協力し合い、町全体が一丸となって新幹線を核としたまちづくりに向け邁進することが肝要である。そのためにも本特別委員会としてさらなる調査・研究が必要である。以上でございます。

〔議員（9番 柏倉恵里子）自席へ〕

○議長（辻義雄） 以上で特別委員会の報告を終わります。

◎所管事務等の調査及び閉会中の継続調査について

○議長（辻義雄） 日程第12、所管事務等の調査及び閉会中の継続調査についての件を議題いたします。

お手元に配付したとおり、各常任委員長および議会運営委員長から特定の案件について、閉会中に委員会活動を行いたいとの申し出がありました。

お諮りいたします。各常任委員長および議会運営委員長から申し出のとおり、閉会中の活動を承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なしの声」あり〕

ご異議なしと認めます。

よって各常任委員長および議会運営委員長からの申し出のとおり、閉会中の活動を承認することに決定いたしました。

以上をもって本定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

◎閉会宣言

○議長（辻義雄） これにて平成29年第1回長万部町議会定例会を閉会いたします。

どうもご苦勞様でした。

13時54分 閉会
